

電話に注意!

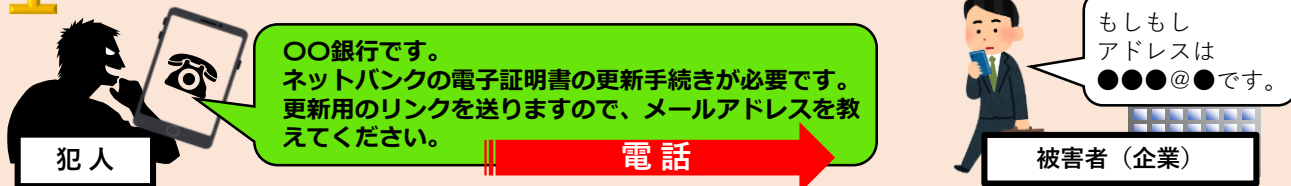
「ボイスフィッシング」による

不正送金被害が急増!

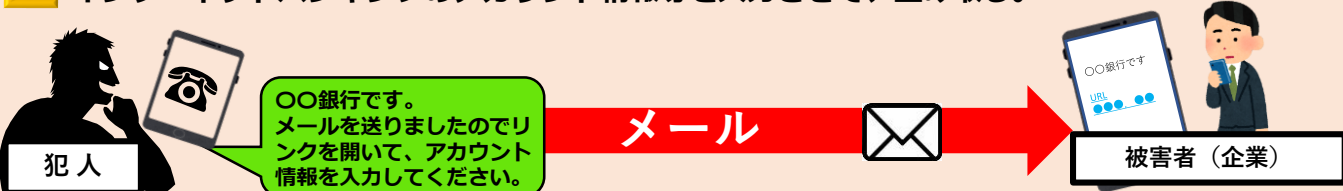


手口の流れを確認しよう!

1 犯人が銀行担当者を騙り、被害者（企業）に電話をかけ、（自動音声の場合あり）メールアドレスを聞き出す。



2 犯人がフィッシングメールを送信し、電話で指示をしながら、被害者をフィッシングサイトに誘導。インターネットバンキングのアカウント情報等を入力させて、盗み取る。



3 フィッシングサイトに入力させたアカウント情報等を使って、犯人が法人口座から資産を不正に送金する。



被害に遭わないための3つの対策



- ★ 知らない電話番号からの着信は信用しない!
- ★ 銀行の代表電話番号・問い合わせ窓口で確認する!
銀行担当者を騙る者から連絡があった場合は、銀行の代表電話番号に連絡して確認するなど慎重に対応しましょう。
- ★ メール記載のリンクにアクセスしない!
インターネットバンキングにログインする場合は、銀行公式サイトや公式アプリからアクセスしましょう。

◆ 万一、被害に遭われた場合は、管轄警察署宛てご一報ください。

◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手口や対策などをX (旧Twitter) やホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

[X]
旧 Twitter

[HP]

